

PRODUCTS GUIDANCE of HAKUSHO Co., Ltd.
製品のご案内

SILT FENCE

シルトフェンス



HAKUSHO
——“かけがえない画”を次世代へ——

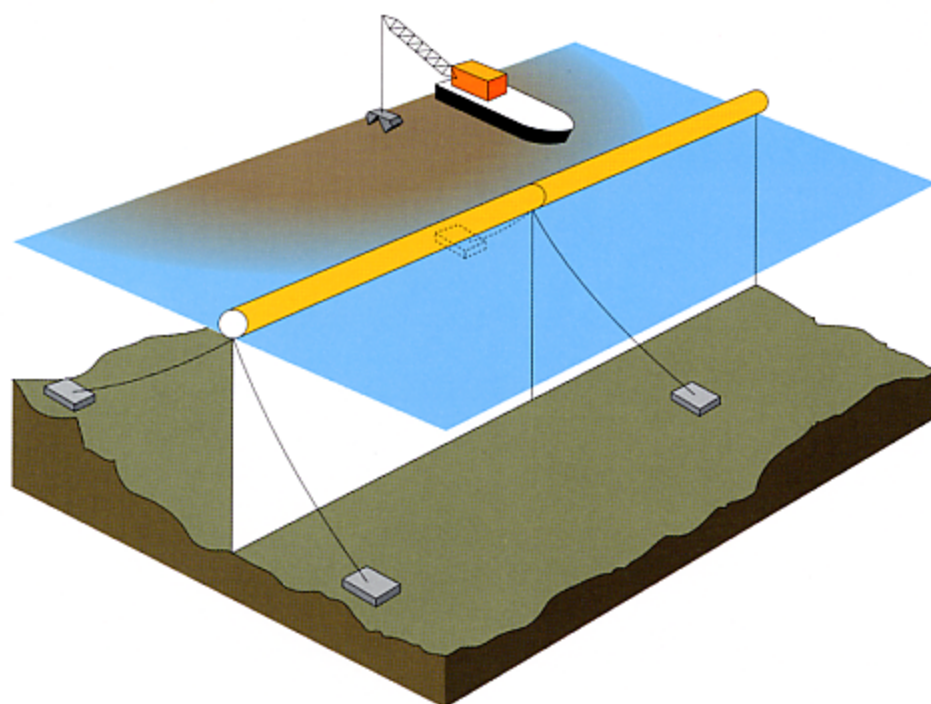
私たちが身近に親しんできた川や海は近年、その環境が破壊されつつあります。SILT FENCE は、河川・海岸工事等における汚濁を防止し自然環境保護に貢献しています。

株式会社ハクショウは、各地にストックヤードを設け、万全のメンテナンスを行っています。また、使用にあたっての事前調査及び検討書の作成・提出等においても速やかな対応が可能です。さらに、特殊仕様の設計にも万全な体制を整えています。

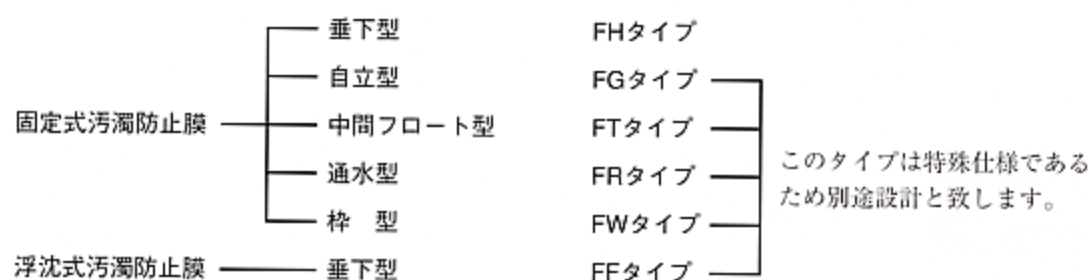


■使用効果

SILT FENCE は、河川・道路・ダム・海洋土木工事により発生する汚濁の拡散防止に効果があります。汚濁微粒子が流れ出すのをカーテンにより滞留させ粒子の自然沈降を促進することにより、汚濁の拡散を防止します。下図に、使用の一例を表します。



■形式と特徴



■種類と選定

汎用型 **SILT FENCE** には下記の仕様があります。フロート径・カーテン生地強度により仕様の区分がなされています。主な仕様を下表に示します。また、特殊な条件については別途設計計算等を行います。

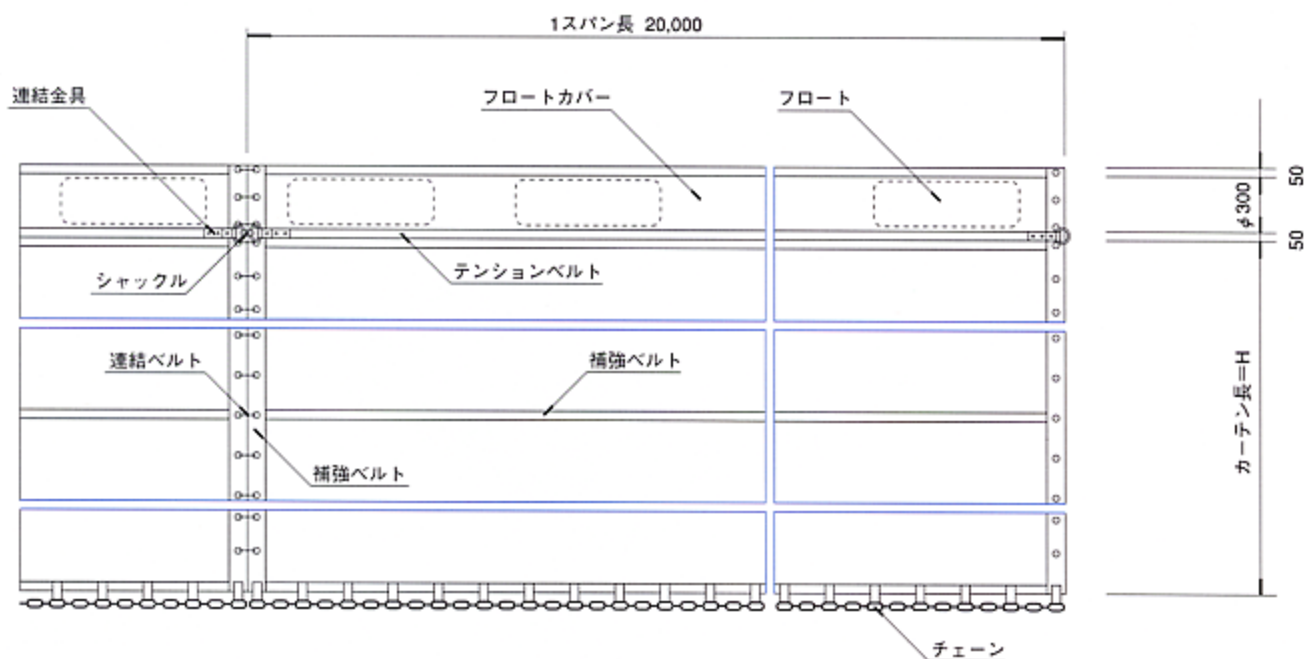
呼 称	フロート径 (mm)	フロート形式	カーテン強度 (kg/3cm)	仕 様 条 件
FH-600	600	連続	300～800	自然の地形で遮蔽された防波堤外の海域 (波高：1.5m以下、流速：0.5m/s以下)
FH-400	400	連続	300～500	防波堤内の広い海域、あるいは自然の地形で遮蔽された湾奥の海域 (波高：1.0m以下、流速：0.2m/s以下)
FH-300	300	連続	300～500	防波堤内の中程度の広がりを持つ海域 (波高：0.8m以下、流速：0.1m/s以下)
FH-300T	300	単独	300	湖沼、あるいは湖沼と同時に静穏な十分遮蔽された海域 (波高：0.5m以下、流速：0.05m/s以下)

注) ①汎用型は、固定垂下型、スパン長20m。／②標準耐用年数1年。／③係留装置は含みません。／④設置水深は20m以浅。
⑤連続型はフロートが連続され、単独型は分離して連結される。／⑥上記以上の仕様条件の場合は別途設計となります。

FH-300T

【単独フロート】

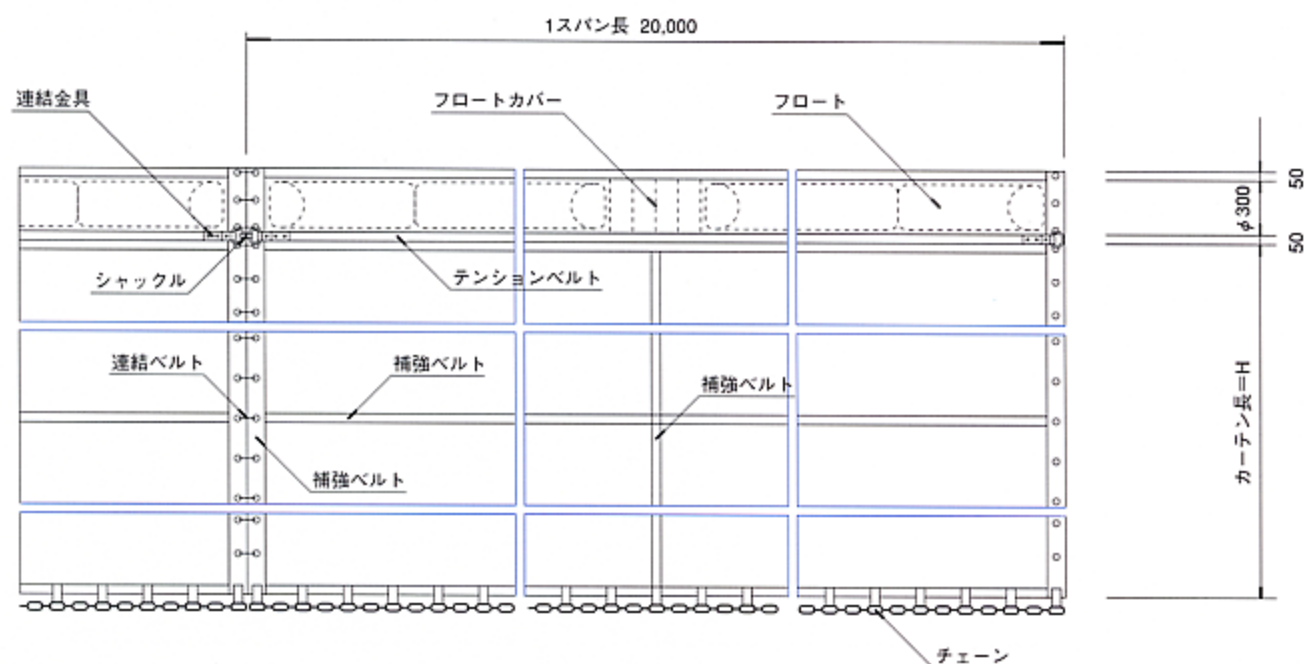
フロート径 : $\phi 300$
 テンション強度 : 5t 以上
 ウェイトチェーン : 3 kg/m



FH-300

【連続フロート】

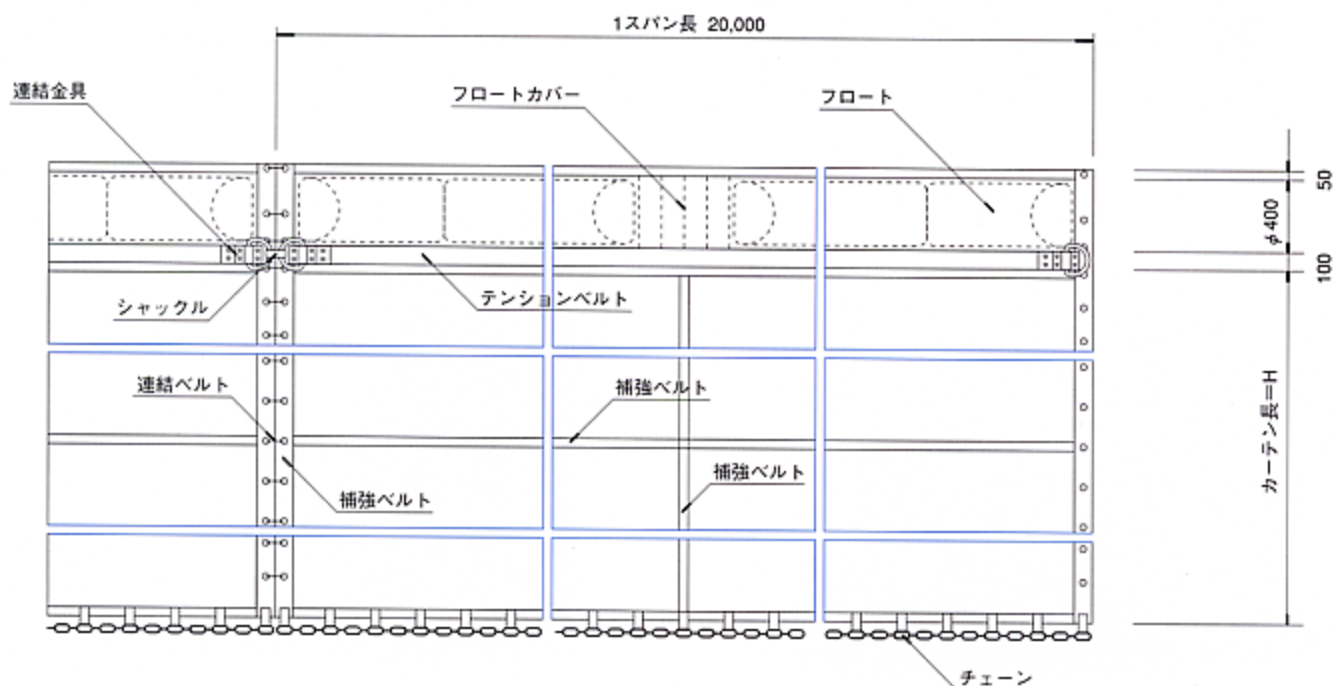
フロート径 : $\phi 300$
 テンション強度 : 5t 以上
 ウェイトチェーン : 5 kg/m



FH-400

【連続フロート】

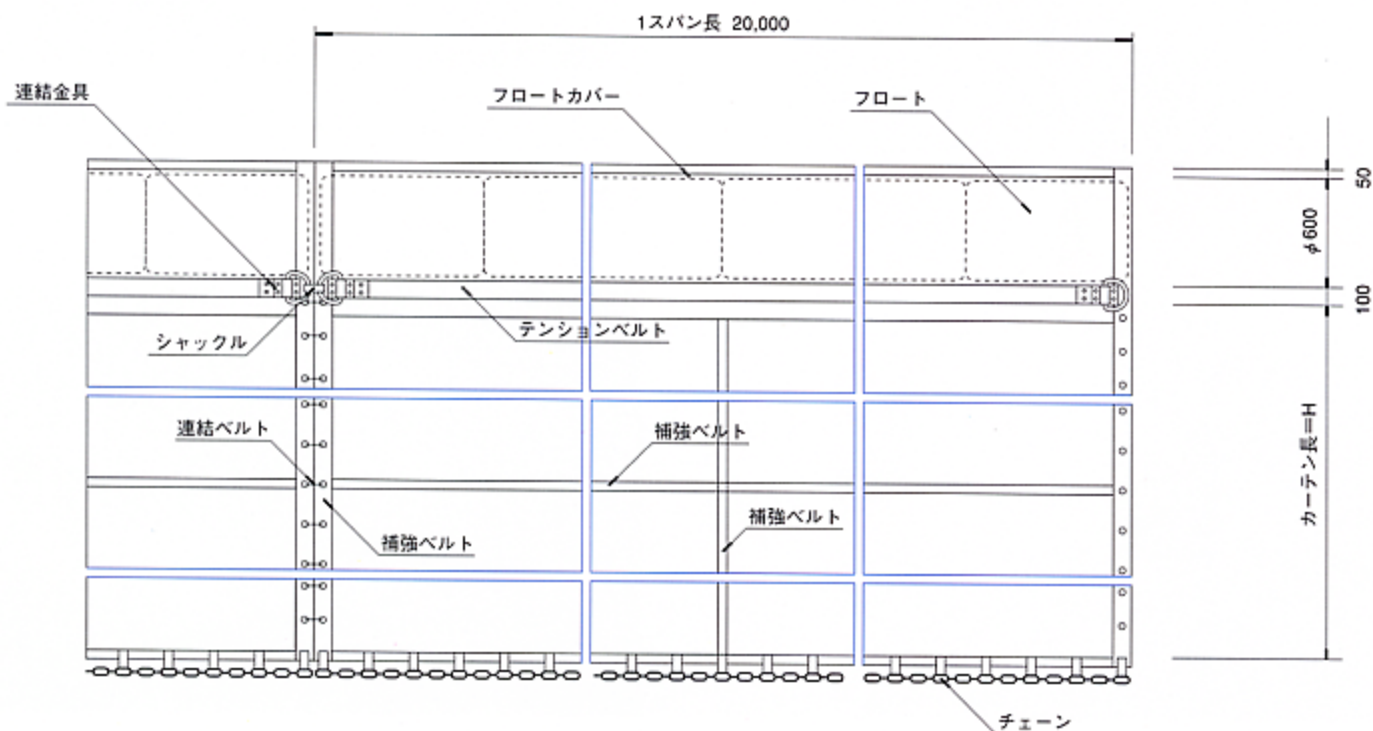
フロート径 : $\phi 400$
 テンション強度 : 10t 以上
 ウェイトチェーン : 5 kg/m



FH-600

【連続フロート】

フロート径 : $\phi 600$
 テンション強度 : 20t 以上
 ウェイトチェーン : 10 kg/m



シルトフェンス 施工手順

SILT FENCE

1 搬入

シルトフェンスは、1°数スパンをほぼ仕上げた状態で搬入します。このため、荷受後の作業が大幅に軽減されます。



2 荷卸し

荷卸し場所は使用前の組立作業や海上への曳き出し、台船への積み出し等が容易で、シルトフェンス敷設の現場に近い場所が理想的です。



3 検収

荷卸し後、仕様に沿った形に仮配置し、設計数値等との照合確認を行い、最終段階の検収をします。



4 組立

フロート部からカーテンの下端までをベルトやロープで結び合わせます。テンションベルトや補強ベルト等の連結にはシャックルを用います。



5 布設

1スパンづつレッカーで吊り上げ海上へ曳きだします。曳き出されたシルトフェンスにアンカーロープ、緩衝ブイを取り付けカーテンを解放して布設を完了します。



シルトフェンスは、
次の様な工事で使用されています。

- ① 河川改修・改良・浚渫工事
- ② 道路新設・改修工事
- ③ 河川・海域の隣接地造成工事
- ④ 海岸・港湾工事
- ⑤ 海域の埋め立て・浚渫工事
- ⑥ その他、汚濁が発生する工事

SILT FENCE

施工例

FH-300T



FH-300Tデザインフロート



FH-300



FH-400



FH-600



浮沈式





HAKUSHO
——“かけがえない海”を次世代へ——

株式会社 ハクショウ

■本社

〒815-0075

福岡市南区長丘3丁目5-15

TEL 092-551-1111 FAX 092-552-6279

■事業本部

〒849-2305

佐賀県武雄市山内町大字宮野22723-11

TEL 0954-45-5531 FAX 0954-45-5541

■長崎支店・長崎工場

〒859-6414

長崎県佐世保市世知原町矢櫃123-1

TEL 0956-78-2100 FAX 0956-78-2088

■佐賀工場

〒849-2305

佐賀県武雄市山内町大字宮野22723-11

TEL 0954-45-5531 FAX 0954-45-5541



ISO 9001
JIS Q 9001



JAB
QS Accreditation
R004

佐賀工場認証取得